



2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2026年2月12日

上場会社名 エンカレッジ・テクノロジ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3682 URL <https://www.et-x.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 進也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 飯塚 伸 TEL 03-5623-2622
 配当支払開始予定日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	1,940	4.5	226	14.9	231	16.4	158	15.9
2025年3月期第3四半期	1,855	4.2	197	2.6	199	3.1	136	4.6

	1株当たり四半期純利益 円 銭	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 円 銭	
		2026年3月期第3四半期 23.83	2025年3月期第3四半期 20.56

(注1)「1株当たり四半期純利益」は信託口が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めて算出してあります。

(注2)「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 4,999	百万円 3,515	% 70.3
2025年3月期	4,659	3,513	75.4

(参考)自己資本 2026年3月期第3四半期 3,515百万円 2025年3月期 3,513百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 25.00	円 銭 25.00	円 銭 25.00
2026年3月期					
2026年3月期(予想)				円 銭 26.00	円 銭 26.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,800	12.0	300	1.0	303	0.0	210	4.5	31.52

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
以外の会計方針の変更	：無
会計上の見積りの変更	：無
修正再表示	：無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	6,924,200 株	2025年3月期	6,924,200 株
期末自己株式数	2026年3月期3Q	261,632 株	2025年3月期	263,032 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	6,661,982 株	2025年3月期3Q	6,660,368 株

(注)「期末自己株式数」には、信託口が保有する当社株式が含まれております。また、「期中平均株式数」の計算において控除する自己株式には信託口が保有する当社株式の期中平均株式数が含まれております。

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類P.4「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、米国の通商政策の影響が自動車産業を中心に一部で見られるものの、全体としては緩やかな回復基調を維持しています。企業の設備投資は引き続き堅調であり、特にソフトウエアやクラウド関連投資は高水準を保ち、デジタル化・自動化を通じた生産性向上への取り組みが加速しています。IT分野では、大阪・関西万博の開催効果により、AIや超高速通信技術の実証実験が進展し、関連市場の活性化が見られます。一方で、金融機関やECサイトを狙ったサイバー攻撃は依然として増加傾向にあり、セキュリティ対策の重要性が一層高まっています。

このような状況のもと、当社は、前期（2025年3月期）を開始するにあたり2031年3月期（FY2030）を新たな事業フェーズと捉え、そこへ至る2027年3月期までの3ヶ年を第1次中期経営計画（投資フェーズ）、次の2030年3月期までの3ヶ年を第2次中期経営計画（成長フェーズ）として、次世代が活躍するFY2030に向けた成長戦略をまとめました。

当期は、当該第1次中期経営計画の2期目としてスタートしており、「ライセンス売上の計画達成」「新機能開発/製品・サービス品質強化」「人材強化」を重点施策に定めて、新たな活動に取り組んでおります。

営業面においては、10月に株式会社ナノオプト・メディア主催の「Security Days Fall 2025 Tokyo」、11月に株式会社網屋主催の「Security BLAZE 2025」やリバーバル・マネジメント・フォーラム事務局主催の「情報セキュリティマネジメントフォーラム2025冬」などのイベントやWebセミナーなどマーケティング活動に注力しております。新規営業リード獲得や認知度向上に努めています。

製品開発面では、システム証跡監査ソフトウェア「ESS REC 6」および次世代型特権ID管理ソフトウェア「ESS AdminONE」の機能強化・拡張や新クラウドサービスリリースに注力しております。

当社の当第3四半期累計期間における経営成績は次のとおりであります。

当第3四半期累計期間における売上高は、第3四半期累計期間としては過去最高の1,940,287千円（前年同期比4.5%増）となりました。ライセンス売上は予定していた主要商談が翌四半期以降へ遅延したこと等により前年同期比で11.9%減少したものの、ライセンス売上に派生するコンサルティングサービス売上が、前期受注案件や新規での移行案件等の増加により前年同期比31.1%増と大きく増加しました。またストックビジネスである保守サポートサービス売上が前年同期比3.4%増と堅調に推移した他、クラウドサービス売上についても新規受注案件などの増加により43.6%増と大きく伸長しました。

一方、売上原価並びに販売費及び一般管理費においては、市場販売目的のソフトウェアの一部償却期限到来に伴い、減価償却費が減少する反面、売上高の伸長に伴う業績連動賞与の増加や、協力会社からの要請に基づく単価上昇や要員増による外注費の増加、広告宣伝費の増加等により、前年同期比3.3%増加の1,713,830千円となりました。

この結果、営業利益は226,457千円（前年同期比14.9%増）、経常利益は231,807千円（同16.4%増）、四半期純利益は158,723千円（同15.9%増）となりました。なお、当第3四半期累計期間における製品・サービス区分別販売実績は以下のとおりであります。

当第3四半期累計期間における製品・サービス区分別販売実績

(単位：千円)

製品・サービスの名称	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	増減率 (%)
うちESS REC	232,794	207,201	△11.0
うちESS AdminONE	150,419	184,138	22.4
うちその他ライセンス	62,738	1,731	△97.2
ライセンス	445,952	393,071	△11.9
保守サポートサービス	1,067,448	1,103,271	3.4
クラウドサービス	121,907	175,089	43.6
コンサルティングサービス	193,011	253,068	31.1
SIO常駐サービス	13,169	13,434	2.0
その他	14,476	2,350	△83.8
合 計	1,855,965	1,940,287	4.5

※1. 当社はパッケージソフトウェア事業の単一セグメントであります。

※2. その他の主なものはレンタル売上、販売奨励金等であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ340,383千円増加し、4,999,937千円（前事業年度末比7.3%増）となりました。主な要因は、保守サポートサービス売上の伸長による契約負債の増加を主因とした現金及び預金の増加323,891千円によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ337,435千円増加し、1,483,977千円（前事業年度末比29.4%増）となりました。主な要因は、保守サポートサービス売上の伸長に伴う契約負債の増加290,708千円及び賞与引当金の増加19,190千円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ2,948千円増加し、3,515,959千円（前事業年度末比0.08%増）となりました。主な要因は、増配に伴う剰余金の配当による減少167,869千円、四半期純利益158,723千円の計上、その他有価証券評価差額金の増加10,631千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社の第3四半期累計期間は、概ね計画どおりに進捗しており、今後の業績につきましては、引き続き国内外の景気動向にリスクが存在しておりますが、2025年5月13日に公表した業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	3,706,709	4,030,600
売掛金及び契約資産	266,769	250,123
前払費用	83,725	100,071
その他	6,900	10,982
流动資産合計	4,064,105	4,391,777
固定資産		
有形固定資産	36,128	38,964
無形固定資産	193,381	223,774
投資その他の資産	365,938	345,419
固定資産合計	595,448	608,159
資産合計	4,659,554	4,999,937
負債の部		
流动負債		
買掛金	58,694	62,277
未払金	40,009	73,101
未払法人税等	58,742	29,112
契約負債	845,477	1,136,186
賞与引当金	75,269	94,459
預り金	7,872	21,507
その他	28,508	36,528
流动負債合計	1,114,575	1,453,173
固定負債		
退職給付引当金	860	1,100
従業員株式給付引当金	1,400	—
資産除去債務	29,707	29,704
固定負債合計	31,967	30,804
負債合計	1,146,542	1,483,977
純資産の部		
株主資本		
資本金	507,386	507,386
資本剰余金	489,386	489,386
利益剰余金	2,726,686	2,717,540
自己株式	△217,143	△215,681
株主資本合計	3,506,315	3,498,632
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,695	17,327
評価・換算差額等合計	6,695	17,327
純資産合計	3,513,011	3,515,959
負債純資産合計	4,659,554	4,999,937

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	1,855,965	1,940,287
売上原価	935,189	952,162
売上総利益	920,776	988,124
販売費及び一般管理費	723,617	761,667
営業利益	197,158	226,457
営業外収益		
受取利息	407	5,210
助成金収入	1,419	875
未払配当金除斥益	153	112
その他	21	—
営業外収益合計	2,001	6,197
営業外費用		
障害者雇用納付金	—	600
雑損失	17	247
営業外費用合計	17	847
経常利益	199,142	231,807
税引前四半期純利益	199,142	231,807
法人税、住民税及び事業税	18,260	46,613
法人税等調整額	43,967	26,470
法人税等合計	62,228	73,084
四半期純利益	136,914	158,723

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、以下のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	221,449千円	105,293千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、「パッケージソフトウェア事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。